

入館者 10 万人達成！ 北九州イノベーションギャラリー ～産業技術保存継承センター～

北九州イノベーションギャラリー(館長：酒井英孝氏 北九州市八幡東区東田 以下KIGS^{キグス})では、平成 19 年 4 月にオープン以来、さる 10 月 15 日で、入館者 10 万人となった。

10 万人達成について酒井館長は、「スタート以来、1 年 6 ヶ月で 10 万人のお客様をお迎えすることができました。それは、長崎県の嵯峨島中



酒井館長から山田君へ 記念品贈呈

学校の子どもさんたちでございました。大変な感激を覚えております。当ギャラリーは、教育普及ということを中心に考えております。次世代を担うイノベーターを教育するためのお手伝いをしたいと思っております。最近、理科離れが大きな問題となっております。そのためにも、小学校低学年から“ものづくり”や“科学”に志す心を育てていくことは、大変重要であると思っております。そのような幅広い教育普及を今後、ここ KIGS で行っていきたいと思っております」と語った。



酒井館長



10 万人目となった
山田君

10 万人目の入館者となった、山田信孝(1 年生)君は、「北九州は、小学校の修学旅行でもきましたが、小学校の時と違って、勉強で来ているので大変ですが、10 万人目になってとても嬉しいです。また、見学後、“東田第一高炉”で説明を受けましたが、昔は銑鉄が流れているところは、手作業ですごかったが、今は、機械作業で行っていると聞いて、いいなと思いました」と 10 万人目の感想と、見学後の感想を語った。

戸田豊昭校長は、「私たちは、西海という離島のためこの様な都会に出てくることがないので楽しみにやってきましたが、思いもかけず 10 万人目ということで本当に嬉しく、思い出深い旅行になりました。帰って子どもたちに知らせることを楽しみにしております。来年も、この行程で来たいと思っております。本当にありがとうございました」と語った。



戸田校長先生

山田君の担任の嶋田健治先生は、「まさかこのような栄誉を頂けるとは思っておりませんでした。小さな島の学校ですので、学校の歴史にとっても善い足跡を残せたのではないのでしょうか。また、KIGS に来た理由として、中学校では必ず北九州の八幡製鐵所を勉強します。それゆえ、大きな技術に関する施設や博物館を観てみようということで来館いたしました」と語った。

養護教諭の平田節子先生は、「科学技術の進歩のすごさが良く分かりました」と語った。

見学後、施設の説明をおこなった川崎マネジャーに対して、校長先生以下全員で「ありがとうございました」という爽やかなお礼の言葉が響き渡った。



全員で記念撮影